

- | | | | |
|----|---|----------------------|----------------------|
| 1 | 体積が10cm ³ 、質量が27gの物質の密度は何g/cm ³ ？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 0.37g/cm ³ ② 2.7g/cm ³ ③ 17g/cm ³ ④ 270g/cm ³ | | |
| 2 | 液体を加熱して気体にし、それを冷やして再び液体として取り出す分離操作を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 蒸留 ② 再結晶 ③ ろ過 ④ 抽出 | | |
| 3 | 蒸留実験において、液体を加熱する際に突発的な沸騰による飛び散りを防ぐためにあらかじめ入れる小石状のものを何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① ガラス棒 ② 温度計 ③ ろ紙 ④ 沸騰石 | | |
| 4 | 一定温度において、100グラムの水に溶かすことができる物質の限界量のことを何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 飽和 ② 質量パーセント濃度 ③ 溶解度 ④ 密度 | | |
| 5 | 酸素と同様に水に溶けにくく、火を近づけると反応する特徴を持つため、水上置換法で捕集される気体は何か？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① ヘリウム ② 水素 ③ 窒素 ④ 酸素 | | |
| 6 | 一定の温度において、それ以上溶質を溶かすことができなくなった状態を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 飽和 ② 溶解 ③ 過飽和 ④ 不飽和 | | |
| 7 | 物質が水に溶けていて、時間が経過しても沈殿せず均一である液体を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 乳濁液 ② 膠質溶液 ③ 懸濁液 ④ 水溶液 | | |
| 8 | 亜鉛などの金属に塩酸を加えると発生し、火を近づけると音を立てて燃える性質を持つ無色の気体は何か？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 塩素 ② 窒素 ③ 水素 ④ 酸素 | | |
| 9 | 物体が占める空間の大きさ（体積）を表す単位のうち、1辺1cmの立方体の大きさを基準としたものを何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 立方センチメートル ② 立方メートル ③ リットル ④ ミリリットル | | |
| 10 | 水溶液を冷やしたり蒸発させたりして、溶けていた物質を固体として取り出す操作を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 蒸留 ② 再結晶 ③ ろ過 ④ 昇華 | | |
| 11 | 2種類以上の物質が混ざり合っているものを何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 純物質 ② 単体 ③ 化合物 ④ 混合物 | | |
| 12 | 密度が空気より小さく、かつ水に極めて溶けやすい気体を捕集するために用いる方法を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 排気置換法 ② 水上置換法 ③ 上方置換法 ④ 下方置換法 | | |
| 13 | 一度溶かした物質を、温度を下げたり溶媒を蒸発させたりして、再び固体として取り出す操作を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 蒸留 ② 再結晶 ③ ろ過 ④ 抽出 | | |
| 14 | 蒸留を行う際、加熱によって発生した気体を冷やして液体に戻すために用いる管状のガラス器具を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 冷却管 ② 沸騰石 ③ ビーカー ④ 蒸留フラスコ | | |
| 15 | 物質から不純物を取り除き、より純粋な状態に高める操作を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 蒸発 ② 濃縮 ③ 精製 ④ 抽出 | | |



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1			2 <u>2.7g/cm³</u>	☐
2	<u>蒸留</u> は液体を加熱し、沸点の低いものを先に気体にしてから冷却して再び液体として回収する手法です。		1 <u>蒸留</u>	☐
3	<u>沸騰石</u> は、表面に無数の小さな穴が開いているセラミック製の小石です。		4 <u>沸騰石</u>	☐
4	<u>溶解度</u> は、特定の物質が一定量の溶媒（通常は水100g）に限界まで溶ける量を示したものです。		3 <u>溶解度</u>	☐
5	<u>水素</u> や酸素はこの方法で集めることで、空気と混ざらず高い純度で回収できます。		2 <u>水素</u>	☐
6	これ以上溶かすことができない状態を <u>飽和</u> と呼びます。		1 <u>飽和</u>	☐
7	<u>水溶液</u> は溶質が溶媒である水に均一に分散した液体です。		4 <u>水溶液</u>	☐
8	<u>水素</u> は原子番号1番の元素であり、非常に軽いため大気中に存在することは稀です。		3 <u>水素</u>	☐
9	単位としては、一辺が1センチメートルの立方体の大きさを基準とした <u>立方センチメートル</u> などが使われます。		1 <u>立方センチメートル</u>	☐
10	物質の温度による溶解度の差を利用して行う手法です。		2 <u>再結晶</u>	☐
11	<u>混合物</u> は、性質の異なる複数の物質が均一あるいは不均一に混ざり合っている状態です。		4 <u>混合物</u>	☐
12	<u>上方置換法</u> は、容器を逆さまにして、気体を下から入れ込み、容器内の空気を上に追い出すことで気体を集める方法です。		3 <u>上方置換法</u>	☐
13	温度による溶解度の差を利用し、熱い飽和水溶液をゆっくり冷やすことで、溶けなくなった物質を純粋な結晶として析出させます。		2 <u>再結晶</u>	☐
14	<u>冷却管</u> は、内側の管を通る気体を、外側の筒を流れる水で冷やす構造をしています。		1 <u>冷却管</u>	☐
15	<u>精製</u> は、物質の性質の差を利用して不純物を取り除くプロセスです。		3 <u>精製</u>	☐

言えなかった用語ノート